## 視察 (研修) 報告書

平成30年11月22日

府中市議会議長 様

会派名又は 創生会 議 員 名

日 時	平成 30 年 11 月 13 日
視察 (研修) 先	東京都(衆議院会館)
視察(研修)項目	中山間地域の農業政策・鳥獣被害の現状と対策
参 加 者	創生会・公明党議員
視察(研修)内容	講師:農林水産省農村振興局地域振興課長 松本雅夫氏
	1. 中山間地域の農業政策
	・中山間地域の高齢化や人口減少に伴う耕作放棄の現状
	・それに伴う国の考え方と交付金等の支援制度について
	・制度活用による取組事例
	講師:農林水産省農村振興局農村政策部
	鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室長 尾室義典氏
	2. 鳥獣被害の現状と対策
	・鳥獣被害の状況と対狩猟者の状況
	・国としての対策
所 感	1. 中山間地域の農業対策
	・中山間地域の農業については、高齢化により継承が難し
	い状況は他府県でも同じ状況となっている。
	・この中で、事例として農作業を受託組織として法人化す
	る事例や海外への輸出(福島県産の米を中東で冷めても
	美味しいすしとして、米をブランド化して輸出する)の
	事例があったが、その中にも米作りに対するストーリー
	もつけて輸出している。
	・今後、6次産業としてのブランド展開を地域起こし協力
	隊を活用し展開することや、輸出も含めコーディネータ
	一が必要。
	・ICTやIoT、データーの利活用を行い、農作のノウ
	ハウを継承することも必要と感じた。

2. 鳥獣被害の現状と対策

BSSALIFOR

・鳥獣対策については、他府県でも同じ状況ではあるが、 狩猟免許取得者が若年化している。

・鳥獣被害防止特措法により、都道府県知事から市町村長 に権限が委譲されているが、これについては、非常に難 題と思ったが、国の支援がまだまだ必要と感じた。

provide a growing of the provide substitution of the

Andre College Control States (1996)

- これに伴う国本領域、から資格が基準の支援制度でついて、

方果要用的。是正常打除某一种的基件的。所以发表。

10.14公司第 (A)公司 [1] (1) (1)

東山岡地域の製造については、海船化により継承が難し

: 対抗は低野県でも同じ状況となっている。

っこの中で、神例としつ場合業を受新網線として進入化す

はこの体が、東中多米の実際組織とは動物や各種の指揮や

美味しいすしとして、素をアラン目的して難出する)の

事務があったが、その中にも操作されば行うな トーリー

サー大人ラーに水金の流のマママを開発(日本の物

をとって、この目のはは、からこので開発した自己を

iLCTをLoff、データーの転換用を行い、機体のアウ

マウを挑発することも必要も盛じた。